

=====

総務部門は会社持続の【要=かなめ】、【縁の下の力持ち】ですよ！！
.....新入社員に仕事の基本を 身につけさせる.....

10回シリーズ 第9回 ピンチを乗り越えるための勇気を生み出す環境を創る

著者：（有）マネージメントサービス

石川 昌平

=====

◆社長！総務部門の大事さを身にしみて分かっていますか？

- ・総務部門の仕事は、中堅・中小企業では広範囲な業務を担当しています。
- 1) 採用・退職手続き・給与計算・基準監督署、社会保険等の手続き等の人事労務業務.....「人」
- 2) 会計処理と原価計算・月次の損益レポート・キャッシュの確保と資産管理や銀行交渉等のキャッシュ（資金）管理業務.....「モノ・金」
- 3) 文書管理・稟議制度・予算統制等の内部統制業務とITインフラの構築とレベルアップ.....「しくみ・内部情報」
- 4) 登記・係争・事業の持続課題・知財の維持等の信用の維持等の法務業務.....「外部情報」
- 5) 人材育成研修・人事考課・賃金体系等のモチベーションアップ業務.....「人」
- 6) そして、担当部門が明確でない諸々の課題の解決.....「しくみ」
- 7) 資産管理（土地、建物、機械設備、店舗等）.....「モノ」

・総務部門の皆さん！ こうした、縁の下の力持ちをしているのが、総務部門なのです。「進化・発展・持続」の根源を支えている仕事ですので、担当者は使命感と誇りを持って会社を支えましょう。

◆今回は、影で企業の社会的信用を支え、社員がいきいきと働く環境作りを担当する総務部門が、新入社員に仕事の基本を 身につけさせる事例をお話いたします。

*****本題*****

■第9回 ピンチを乗り越えるための勇気を生み出す環境を創る

- ・人生にも企業経営にも栄枯盛衰や逆境が来ることは避けられません。自分としては最善の準備と努力をしたにもかかわらず、状況が変化したり、予想した以上の課題が突然に出現したりして挫折を味わうことも、企業経営の

中ではしばしば起こるのです。

私も一生懸命に開発した新製品が売れずに在庫の山を築いたり、資金的に大きな負担を背負ってしまったりして、仕事や企業経営に行き詰まってしまった経験を幾度もしています。

組織運営の中では昇進や新事業の人事において、不協和音や非難の声が聞こえて来るでしょう。しかし、外野の声に惑わされてはリスクを呼び込みます。

総務の任務は、この調整をもすることになりますので、しっかりと経営理念を心に刻んで臨んでください。

会社やTOPの批判や不平を口にするのは、絶対に避けましょう。

社内に大きな悪影響を与えるからです。

・一方、経営者の悩みの80%以上は資金不足と述べました。売れない、コスト高、不良等による損失の発生等により収支バランスが狂い資金が欠乏するからです。資金不足は結果であり、原因は収益力の劣化です。この資金の手当てをするのも、中小企業では総務経理部門です。

皆様の会社はいかがですか？

いずれにしろ、勇気を与える立場からは、「**今どんなピンチ（困難・逆境）にあったとしても、全力を尽くして解決しない課題はない**」「**自らの内に問題解決能力がない問題は表れない**」と考動するのが、総務部門なのです。

時には、心を鬼にして叱咤激励することも避けては通れないと胆を決めてのぞみましょう。

企業経営の現場は戦場のようにあり、自分には初めての経験であっても、一見極めて難解であると思われることでも、今までの蓄積した経験や人脈を活用して、寝食を忘れる程に頑張れば解決しないことは、まずありません。

まずは強い達成意欲（闘争心）を持ちましょう。

・次に、活路を見いだすまで考え抜くことです。その問題解決が多くの人々に役立つことであれば、インスピレーションが湧いてきます。

そして達成した喜びをありありとイメージして、実現するまでやり抜くことです。ここが勝負どころなのです。

達成したあるいは実現した姿を、ありありと描き続けて新しいエネルギーを生み出して、不退転の決意でやり抜きます。

社員こそが最大の経営資源ですので、このピンチを抜け出してワンランク強くなった自分の姿を明確にイメージして、この課題から学ぶべきことは何かと受け止める人材（人財）をいかに育てるかが、真の任務でもあります。

その「環境作り」を「**経営者の立場と社員の立場**」に立って調整を図ることになり、難しい仕事ですが、総務の醍醐味を味わう仕事でもあるのです。

◆ワンポイント・レッスン

総務部門の仕事は、人間が好きでないと良い仕事は出来ないと観じています。

決して環境のせいにしたたり、部下や話を持ってきた人の責任にしないで、全ては自己責任と自助努力の結果なのだ謙虚に受け止めて「**人事を尽くして天命を待つ**」心がけです。すめることが、多くの人々の共感を生み組織が円滑に動くのだと信じています。

経営者の仕事に匹敵する大いなる仕事で、正に、扇の「**要・かなめ**」と思います。

次回、第10回（最終回）のテーマは「**総務部門は、会社の顔** であり「**要・かなめ**」
です。

===== お知らせ =====

■ボード型マネジメントゲーム：経営特くんゲーム リニューアルのオープン！！ 予告■
61回の開催実績を持つ「経営特くんゲーム」のトライアルコース、インストラクターコース

今回構成内容を一新して再開します。

<対象者> インストラクターを目指す方。中小企業でOJT。税理士・診断士等で普及を
目指す方。経営支援メニューをパワーアップしたい方。

◆◆◆◆本格的な経営特くんゲームを体感できます。◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆
電卓およびPC機を持参ください。（エクセルによる自動決算を行うため）

インストラクター養成コース・トライアルゲーム 10:00~17:00（1日コース）

- 1) 第62回 平成18年01月27日(土)
- 2) 第63回 平成18年02月24日(土)
- 3) 第64回 平成18年03月24日(土)
- 4) 第65回 平成18年04月21日(土)

◆詳しい実施要領は、次号以降にご案内します。

- 参加費用 1,000円（資料代）
- 開催場所「経営特訓道場」
JR 駒込駅南口 徒歩7分 東京メトロ南北線駒込駅1番出口 徒歩6分
- インストラクターを目指す方への特典等（委細は次号にてご案内します）
 - ①経営特くんゲーム キットBOX
 - ②インストラクター用メソッドを収納したCD
 - ③インストラクター認定コースの受講

アマゾンから出版！！（定価 800円（税別））
「世のため人のため」経国済民のイノベーション

◆◆◆ 理念経営のすすめ方 改訂版 ◆◆◆

「清貧」の時代から「清豊」の時代へ

中小企業で働く人々が幸せないと、日本は良くならない。
中小企業ファースト！

中小企業家、経営支援家、クリエイター、ライトワーカーのための
ワクワクする生き方ガイダンス

著者 43年間倒産ゼロの実績を持つ経営支援家
Captain 平本 靖夫

MSDN セミナー (詳細は下記の URL からチラシを参照ください)

◆ 講話 ◆ 理念経営のすすめ方の基本理念を解説 (10回シリーズ:月に1回)。

あなたの魂に呼びかけます。私たちの存在理念は何か? 生まれ来た意義は?

◆ 講師 ◆ 著者の Captain 平本 靖夫

- ・日時:第1回 2018年1月18日(木) 16時~18時。その後懇親会にて交流(別料金)
- ・場所: 中小企業マスターズクラブ 研修室
160-0004 東京都新宿区四谷3-11 山一ビル 6F
- ・参加費:1回当たり1,000円(税込み)、教本代 1,500円(任意)
- ・日程(毎月 第3木曜日)
 - 第1回 2018年1月18日(木) 理念経営とは未来を志向する
 - 第2回 2018年2月15日(木) 経済活動における理念経営の役割
 - 第3回 2018年3月15日(木) 心と経営
 - 第4回 2018年4月19日(木) ニューリーダーの条件
 - 第5回 2018年5月17日(木) 企業の進化・発展・持続と理念経営
 - 第6回 2018年6月21日(木) コマ型企业論と理念経営
 - 第7回 2018年7月19日(木) 企業進化論と理念経営
 - 第8回 2018年8月16日(木) 経営計画の構造と基本手順
 - 第9回 2018年9月20日(木) 理念経営を体得する
- ◆2018年10月19日(金) 第5回 Next30 ビジネス交流発表大会
- 第10回 2018年11月15日(木) 人類の総意が世界の未来を拓く

下記の案内兼申し込み用紙に必要事項を記入の上、FAXにてお申込み下さい。

URL: http://www.keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_1_127.pdf

経営環境の創出・適応して「安心・安全」の企業経営ができる、お役に立ちますように
「中堅・中小企業“かかりつけ医”ネットワーク=MSDN」を構築推進しております。

◆企業経営の「安心」とは、いつでも経営者が使えるキャッシュが手許にあることです。

「安全」とは、企業経営のカジ取り（行き先・アクセル・ブレーキ）を、先を見通した
マネジメント会計情報（注）をもとに、行うことです。

（注）経営者の意思決定に役立ち、キャッシュフローを「安心」の状態に保ち、収益力を
高めるための、部門別（部署別・商品別・得意先別・仕入先別等）の管理会計のこと
です。税務会計との違いは、税務会計は過去の実績にもとづく納税計算が目的なのに
対して、マネジメント会計は、現在・未来を見通して刻々と（即時に）経営情報を
経営者に提供して、未来のビジネスチャンスの獲得やリスクに備えることができる点
です。ライバルに差をつけるには、体得することがNO1になる条件であります。

=====

◆経営相談は

<http://xn--fiqzti72ae5m.net/> 中小企業. Net

の「お問合せ」を開き、必要事項をご記入のうえ、送信してください。

=====

一般社団法人 経営特訓士協会（略称：KTGA）

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

発行責任者： 理事長 平本 靖夫、 編集長：石川 昌平

配信解除URL：配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

<https://1lejend.com/stepmail/delf.php?no=300444>